昭和四十二年度の施政 市長所信を表明（要旨）

三月定例市議会

昭和四十二年度当初予算案その他諸議案の審議をお願いするに当たり市政の基本的な考え方について所信を申しのべます。

私が所信をのべることは今回で六回を数えるに至りましたが、議員各位が新たな議会を構成された三十八人年度は赤字発生の年であり、その後二カ年は自主再建の年でありました。

この間ひたすら努力を馬わり、また市民各位からの各種の要請も耐えしのびていただいた結果、計画を一年短縮して再建を完了、また昨年防止とその救援に多大なご尽力を賜わるなど、時々の困難克服にたゆまざるご努力、ご協力をおよせ願って今日あるを得ましたことに対し、ここに改めて深甚な謝意を表するものであります。

都市開発強力に推進

最近の都市行政をとりまく背景と強調のめぐるい変化は問題の処理に時間的余裕を与えることを許さない状況にたちいたりました。

地方公共団体の財政需要は各種施設の立ち遅れを取り戻すためのものと高度成長に伴う発生した新たな財政需要にこたえてゆくこと重の課題があるといえます。

都市開発、社会構造の変化に伴う都市整備につきましては、当市も他の現場開発施設、教育施設上下水道、住宅問題などのほかに地利用問題を含め、社会開発の推進という問題が行政の中心課題となりました。

この都市問題の中にあって、当市の特色をどうとらえ、いかに上手に生かしてゆくか、いかに上手に整備をおこし市の活気を高めるかが当然の条件となるわけであります。

私はかねて議会の決議を得て日本道路協会の九月臨時総会に参加、この間の立場にたって、当市の現況からこの都市計画の推進を含め、社会開発の推進という問題が行政の中心課題となりました。

この都市問題の中にあって、当市の特色をどうとらえ、いかに上手に生かしてゆくか、いかに上手に整備をおこし市の活気を高めるかが当然の条件となるわけであります。

私はかねて議会の決議を得て日本道路協会の九月臨時総会に参加、この間の立場にたって、当市の現況からこの都市計画の推進を含め、社会開発の推進という問題が行政の中心課題となりました。

この都市問題の中にあって、当市も他の現場開発施設、教育施設上下水道、住宅問題などのほかに地利用問題